

たつの 市議会だより



CONTENTS

11月臨時会のあらまし	2P
12月定例会のあらまし	3～5P
一般質問に7名の議員が登壇・主な議会の動き	6～9P
議会活動報告	10～11P
3月定例会のお知らせなど	12P



臨時会でこのようなことが決まりました

令和7年

11月 臨時会

会期／
11月13日
1日間

PICK UP

同意案件

たつの市教育委員会委員の任命に同意

本市教育委員会委員4名のうち、1名の任期が11月17日をもって満了となるため、その後任の任命について同意しました。

【新任】

大西 由香里 氏

(姫路市下手野)

たつの市監査委員の選任に同意

市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理等を監査する委員の任期が11月16日をもって満了となるため、その後任の選任について同意しました。

【新任】

菅本 吉明 氏 (神岡町大住寺)

揖龍公平委員会委員の選任に同意

本市から2名、揖保郡太子町から1名選出されている揖龍公平委員会委員のうち、本市選出の委員の任期が11月17日をもって満了となるため、引き続き選任することに同意しました。

【再任】

小河 博信 氏 (揖保町栄)

臨時会で可決した議案

市長提出議案

同意案件 3件

PICK UP

選挙管理委員選挙

たつの市選挙管理委員及び同補充員を選出

【委員】

松本 有史 氏 (誉田町福田)

糸数 茂美 氏 (新宮町佐野)

武本 一秀 氏 (揖保川町市場)

中岡 清 氏 (御津町釜屋)

【補充員】

福井 廣吉 氏 (新宮町新宮)

堀本 和秀 氏 (揖保川町本條)

高部 修一 氏 (御津町中島)

前田 俊幸 氏 (龍野町大道)

専決処分による補正予算の内容

専決日	補正額	補正後の予算総額
令和7年度一般会計 補正予算(第4号) 令和7年10月6日	1億418万2千円	454億4,759万4千円

PICK UP

専決処分

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じて地方創生を図る経費等について、緊急を要するため、補正予算の専決処分が行われました。

令和7年

12月 定例会

会期／
12月4日～12月24日
21日間

定例会で可決した議案

■ 市長提出議案

同意案件 **2**件
条例改正 **2**件
補正予算 **7**件
その他 **3**件

■ 委員会提出

意見書 **2**件



定例会でこのようなことが決まりました



補正予算を可決

今回の補正は、国・県補助金等の精算に伴う返還金の計上や補助事業採択に伴う事業費の追加など、緊急やむを得ない事情により補正を必要とするもので、一般会計で総額7億4,542万8千円の補正予算を可決しました。

令和7年度各会計別補正予算の内容

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	7億4,542万8千円	461億9,302万2千円
国民健康保険事業特別会計	534万4千円	82億 483万5千円
後期高齢者医療事業特別会計	412万5千円	14億7,043万3千円
介護保険事業特別会計	△181万4千円	70億6,915万1千円
下水道事業会計	50万9千円	49億6,914万6千円

● 景観形成施設管理運営事業…………… 92万1千円

老朽化している旧脇坂屋敷東部棟の床修繕を行うための修繕料を追加します。

● がんばる児童・生徒応援事業…………… 281万円

部活動の地域移行に向けた実証事業を実施します。

● 図書館システム改修事業…………… 49万3千円

マイナンバーカードと連携した図書貸出システムの改修を行います。

健康増進事業

Q 備品購入について、どのようなものを購入するのか。

A 医療用血圧計を5台購入し、本庁、各総合支所及びはつらつセンターに配置する予定である。

障害児通所支援給付費

Q 利用者の増加状況はどのようなものか。

A 就労継続支援（B型）の利用者について、当初予算時より69名増加している。

生活保護事業

Q 生活保護の被保護世帯はどれくらい増加しているのか。

A 令和6年9月時点が395世帯に対して、令和7年9月時点が405世帯となっており、10世帯の増加となっている。

補正予算は、予算決算特別委員会の各分科会で審査しています。ここでは、

橙文字 福祉文教分科会
青文字 経済建設分科会
での主な質疑を掲載しています。

図書館システム改修事業

Q 実施時期はいつ頃になるのか。

A 令和8年2月末までに改修の必要があることから、1月又は2月に実施する予定である。

景観形成施設管理運営事業

Q 新たに修繕を行うことになり補正するのか。当初予定していた修繕を行う過程で、床を剥がして良くない状態であることが分かり補正することになったのか。

A 床の修繕については当初予定としていなかったが、床の沈下が激しくなったため業者に確認してもらったところ、床の張り替えが必要とのことであったので、補正となった。



▲ 旧脇坂屋敷

水産業振興事業

Q どのような藻場再生事業を考えているのか。

A 海底耕運やワカメや海藻の種を吹き付けた25センチ四方のセラポラキューブを50センチ四方のコンクリートの上に付け、海底に投入にするものである。

条例を制定

たつの市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

児童福祉法等の改正により、令和8年度から実施する、通称「子ども誰でも通園制度」について、運営に関する基準を条例で定める必要があるため、所要の改正を行います。

Q 令和8年度から実施予定の特定乳児等通園支援事業について、市内の対象施設は何か所あるのか。

A 市内の私立園11園から認可申請があり、手続きを進めているところである。

意見書を提出

養殖マガキの大量へい死に伴う緊急支援に関する意見書

令和7年10月以降、本市岩見漁業協同組合及び室津漁業協同組合の養殖マガキの約9割がへい死し、養殖マガキ事業者の生活基盤と地域経済を根底から揺るがす危機的状況が発生していることから、国や県に対し、意見書を提出しました。

※要約は左記のとおり

- ・事業継続への強力な財政支援
- ・原因究明と事業者への周知、また、被害防止、養殖マガキ・種ガキの安定供給の対策
- ・従事者の雇用継続、生活維持のため支援制度の構築
- ・正確かつ迅速な情報発信



JRローカル線の維持に向けた国の積極的関与と支援措置を求める意見書

社会情勢の変化に伴い、利用の少ないローカル線の維持と持続可能性の両立が大きな課題となっていますが、鉄道のあり方は、自治体や鉄道事業者任せにするのではなく、国が責任を持って取り組む必要があります。

JRローカル線の維持に向け、国による積極的な関与と必要な支援措置を強く要望するため、意見書を提出しました。

※要約は左記のとおり

- ・国土の均衡ある発展に必要な路線の維持
- ・安易な減便についての指導、利便性向上の取組への支援
- ・自治体の意向の尊重及びJR各社に対する厳格な指導
- ・現状に合った必要な見直しの実施及び一部の自治体のみが負担を強いられない公平な制度構築

意見書の詳細は、下記QRコードからご確認ください。





▲ 新宮小中一貫校完成予想図



工事請負契約
の締結

新宮地域小中一貫校建設工事

新宮地域のすべての小学校と、老朽化の著しい新宮中学校を合わせた、施設一体型の小中一貫校を整備します。

【契約の相手方】

戸田・進藤特別共同企業体

【契約金額】

127億6,000万円

【開校予定】

令和10年4月

人権擁護委員候補者の
推薦に同意

法務大臣から委嘱されて、本市に設置されている人権擁護委員のうち、2名の任期が3月31日をもって満了となるため、左記の2名の委員の推薦に同意しました。

【再任】

田中 一典 氏（新宮町香山）

【再任】

嶋津 周平 氏（新宮町井野原）

財産の取得の変更

LED照明機器設置に伴い実施した、照度測定調査において照度不足が判明した中川原グラウンド照明設備について、より照度の高いLED照明機器へ仕様変更します。

また、アクアホール等の外部照明について、漏電事故を防止するため防水仕様のLED照明機器へ仕様を変更します。

●令和7年第7回定例会 全会一致で可決等した議案

議案等の名称		議案の説明
市長提出	同意	人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
		人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
	条例	たつの市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について
	その他	財産の取得の変更について
		損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について
		工事請負契約について
	補正予算	令和7年度たつの市一般会計補正予算（第5号）
		令和7年度たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
		令和7年度たつの市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
		令和7年度たつの市一般会計補正予算（第6号）
		令和7年度たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
		令和7年度たつの市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
		令和7年度たつの市下水道事業会計補正予算（第1号）
委員会提出		養殖マガキの大量へい死に伴う緊急支援に関する意見書の提出について
		J R ローカル線の維持に向けた国の積極的関与と支援措置を求める意見書の提出について



和田 美奈 議員

MINA WADA



若者・子育て世帯・高齢者にとって住みやすいまちづくり

問 子育て世帯のニーズが多い「全天候型の遊び場」の整備。夏場の異常な暑さ対策のみならず、子供の居場所づくりとしても活用されており、子育て世帯の定住促進に大きく寄与するものと考ええる。以前も質問をしたが、その後、検討はされていないか。

答 中央児童館などの再編に合わせ、子どもから大人まで楽しめる全天候型キッズパークの整備を検討していく。

播磨新宮駅・はりま新宮小中一貫校を中心としたまちづくり

問 市道「新宮下野線」拡幅計画の進捗状況はどうなっているか。

答 令和6年度に現地測量が完了。仮設校舎の跡地に建設予定の「新宮こども園」移設計画に併せて、道路計画を検討していく。

問 小中一貫校周辺の既存道路について、安全性はどのように認識しているか。特に真横を通る市道「新宮3号線」の急カーブや市道「新宮小学校線」・「新宮山崎線」・「新宮山崎線」・「新宮山崎線」の交わる5叉路は事故も多く危険なため、小中一貫校の開校に併せて、道路改良や交差点改良が必要ではないか。

答 急カーブについては、兵庫県公安委員会と協議を行っており、より安全性の高い道路となるよう計画を進めていく。5叉路については、宮内バイパス第一工区の完成により交通量の増大が予測されるため、兵庫県と本市で交差点の改良について検討していく。

問 播磨新宮駅から宍粟総合病院、山崎高校方面へ、市の境界を越えてコミュニティバス等を運行させる考えはないか。

答 新宍粟総合病院の開院などの将来的な需要の変化や宍粟市との運営協議を踏まえた上で、既存路線バスの運行状況等を注視しつつ検討していく。

その他の質問事項

● 寄附金の活用について

新宮地域の地域活性化対策について



楠 明廣 議員

AKIHIRO KUSUNOKI



グローバル化に対応した英語教育

問 子ども達の英語力向上を考えるのであれば、近頃の英語圏のアジアの国へ修学旅行に行くこと等で外国語の必要性を知り、子ども達の視野を広げるきっかけにもなる。その後、オンライン英会話等の授業を受ければ、効果の高い取組になると思うが如何か。

答 グローバル化に対応した英語教育の推進に向け、海外への修学旅行について調査研究していく。

結婚に不安を感じている市民への対策

問 結婚を望む方の中には、経済面など様々な不安を抱えている方もおられるため、不安を解消する取組も必要と考えるが如何か。

答 「若者・子育て応援バック」を展開し、経済的支援事業の実施により不安を取り除いていく。また、引き続き結婚応援セミナーや結婚相談等の開催、婚活に関する情報発信等に努め、結婚への不安を取り除ける効果的な事業の実施に向け研究していく。

新宮地域の地域活性化対策

問 新宮地域は、今なお過疎化が進行しているが、地域活性化のために、どのような施策を考えているのか。

答 「たつの市過疎地域持続的発展計画」に沿って地域活力の向上に向けた様々な施策に取り組みむとともに、産業・経済の活性化を後押ししてきた。また、国・県とも連携し、新宮地域の暮らしを支え、地域活性化に資する施策を引き続き推進していく。

問 揖龍南北幹線道路の吉島までの開通により、県道が国道179号レベルに繰り上げとなり、飲食店等の民間の店舗がでやすくなることから、地域活性化に繋がるものと考えているが、開通はいつになるのか。

答 兵庫県は、現時点で開通時期を示すことはできないが、市と協力し事業を推進していくとのことであった。

意見 芝田から下野田の間に、過疎債を活用した多目的に利用できる大型体育館を建設し、地域活性化に繋げていただきたい。

その他の質問事項

● 5万人に減少した場合の市の影響
● 国179号佐野橋付近の安全対策
● 県道44号相生至宍粟線の早期開通

Q&A

教育旅行の誘致による地域活性化について/ネーミングライツの導入について



木南 裕樹 議員
YUKI KIMINAMI



自然学校・修学旅行などの教育旅行の誘致について

問 本市として教育旅行の誘致に向けた戦略的な取り組みを行う考えはないか。本市の教育的魅力を積極的に発信していくことはできないか。

答 教育旅行の誘致の取り組みは、幅広い業種に直接的な消費が生まれ、地域経済の活性化につながる。将来のリピーター獲得や口コミによるイメージ向上にも期待できる。一方で団体特有の高度な安全配慮や緊急対応等が求められる受け入れには行政・事業者双方に大きなコストや労力が発生する。

本市の有する教育的資源を整理し、効果的に発信するため専用のウェブページ等を整備することも必要と認識しており、今後は、先進地の事例を参考に調査研究していく。

問 官民連携体制を構築し、西播磨全体で取り組んではどうか。

答 西播磨地域全体で取り組むことが有効であると考えているが、近隣自治体との調整に時間が掛かる可能性もあり、調査研究していく。教育旅行の誘致は持続可能な観光地づくりには不可欠なものであり、観光戦略の推進と受け入れ環境の充実を図っていく。

ネーミングライツ導入について

問 導入において、メリット・デメリットはどのように分析されているか。

答 メリットについては、管理・運営に係る財源確保、官民連携による施設利用の活性化等が期待できる。一方、デメリットとしては、昔から慣れ親しんだ愛着や馴染みのある名称の変更で、地域住民からの反発や利用者の混乱、また、パートナー企業の事故、不祥事によるイメージダウン等と考えている。

奇しくも、本市では、御津地域において市内初となる人工芝多目的グラウンドが来年度完成予定の為、この機に合わせ導入を検討したいと考えている。

Q&A

来年度予算と人にやさしいまちづくりについて



三木 浩一 議員
KOICHI MIKI



支えあう地域づくりにむけて

問 「食」に関する福祉サービスが実施されている。「宅配弁当サービス」「子ども食堂」「ふれあいキッチン」など形態がいろいろある。個々の団体が独自に実施しているが、安定した運営等をするためにはそれらを総合的にコーディネートする仕組みを作る必要があるのではないか。

答 こども食堂は、地域住民やボランティアが1回あたり5千円で年間6万円を上限とする補助金を活用し運営されており、地域の特色を生かした交流の場となっている。

自立支援配食サービスは市の委託事業として実施している。すべての団体を一括したコーディネートはメリットもあるが個々の独自性を大事にしていきたい。

問 国の重点支援交付金についてより早く効果的な支援金

の使い方がもとめられている。どのような計画を考えているのか。

答 食料品の物価高騰に対する支援という趣旨を鑑み、市民の皆様に早期に広く公平な支援ができるように、事業の内容・手法・スケジュールなど制度設計と交付事務に取り組んでいる。

改正民法の「共同親権」について

問 来年4月に民法が改正され「共同親権」が可能になる。その課題と対策についてどのように対応するつもりなのか。

答 この改正は、子どもの利益を確保するため見直されたもので、合理的理由のない親子断絶の解消と男女平等な子育て負担の分担が図られることになる。DVや虐待のおそれがある場合は単独親権となる。制度の内容と趣旨について関係部署を対象に研修を実施、適切な対応ができるようにする。学校現場では、親権者同士の意見の食い違いがある場合の対応なども想定できるが、適切に対応していきたい。

その他の質問事項

●空き家対策について



堀 譲 議員

YUZURU HORII

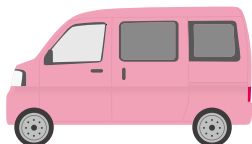


かけ支援事業」等があるが、利用状況はどうか。

答 高齢者の外出支援を目的として、交通手段を持たない高齢者世帯等を対象に、申請により、タクシー利用券等を配布している。ある程度の利用をしていたいただいているが、利用の促進にも努めていきたい。

問 コミバス、乗り合いタクシーの運行も、利用者に喜ばれているが課題もある。その課題に対して、どのような対策を考えているか。

答 コミバスは、通院・通学等、市民の日常生活を支える移動手段として利用していたでいる。時間帯及び運行区間によっては混雑するところもありバスの大型化やダイヤ改正に取り組んだ。乗り合いタクシーでは、運行区域の拡大を望む声もあり、分析調査をしているところである。



その他の質問事項

- 障害者福祉タクシー事業
- 買い物弱者について

Q&A

物価高騰対策と外出支援について

重点支援地方交付金の活用

問 物価高騰に対して、生活者・事業者へのきめ細やかな支援を行うため「重点支援地方交付金」がある。市からは、それを活用して支援を進めていくと説明があったが、その内容と経過状況はどうか。

答 重点支援地方交付金を財源として、市民一人当たり5千円の商品券を2千円で販売している。現在6万3千冊が販売され、令和8年2月28日までを期限として、利用していただいている。その後の追加交付分は、早期に事業実施できるよう取り組んでいる。

外出支援について

問 高齢者による交通事故が絶えない。市は、高齢者の外出支援策として、様々な事業を展開している。「高齢者タクシー事業」「高齢者運転免許証自主返納促進事業」「高齢者おで

Q&A

病児・病後児保育 について / 二地域居住を誘引する施策 について



柏原 要 議員

KANAME KASHIHARA



病児・病後児保育

問 本市における病児・病後児保育の需要は現状どの程度あるのか。また、近隣市町と比較して、多いのか、少ないのか。

答 令和7年3月に策定した「たつの市こども・若者計画」の就学前児童の保護者アンケートにおいて、「病児保育を利用したい」が10.6%、「病後児保育を利用したい」が3.2%の回答があった。また、病児保育と病後児保育を実施している市町があるので単純に比較することはできないが、近隣市町の中では多い方となっている。

問 現在の本市における病後児保育1箇所という体制は、人口規模に対して十分なのか。

答 本市では、病後児保育を平成26年度から導入して以来、利用園児数は年々増加傾向であるが、定員を超える申し込みは年間に数件で、その

際には播磨科学公園都市圏域定住自立圏にある実施施設を紹介するようにしており、現在の体制で不足していないと認識している。

二地域居住

問 二地域居住の政策的位置付け、魅力の整理と発信、「泊まる・借りる・通う」ための受け皿づくり、都市部の企業・大学等との連携強化、データの把握について市の考えは。

答 空き家バンク利用登録者の約2割の方が二地域居住を目的としている。国においては、地方への人の流れの創出・拡大を図る二地域居住を後押しする法整備を令和6年5月に行った。市のホームページ、移住希望者向けWebマガジン、マッチングサイト、東京・大阪で開催される移住相談会への出展など様々な媒体を通じてPRを引き続き実施していく。今後ともニーズや民間事業者の動向に着目しながら関係部署と調査研究していく。二地域居住や関係人口の増加促進は、本市への移住・定住を推進するために必要な取り組みであると認識しており、今後十分検討し示していく。

Q&A 第2期「たつの市まち未来創生戦略」の人口ビジョンについて問う



赤木 和雄 議員

KAZUO AKAGI



問 人口減少は全国的な問題であり、本市だけの問題ではない。「たつの市がたつの市らしくあり続ける」そのためには、これからの10年間に於ける政策実現への取り組みが極めて重要であるとの考えから以下を問う

答 「一旦市外へ出た人が再び本市に戻ってくる」ことができる取り組み「新たな雇用の創出」「人々が集う活気あるまちづくり」等の実施により人口流出を抑制するところがあるが、その取り組みと進捗状況について問う。

問 「企業誘致」と「企業留置」を目的とした、企業立地奨励事業の雇用奨励金や、創業支援事業の新規雇用補助金の実施。更には、市内企業を紹介する就職サポートブックを高校2年生、二十歳の集いにて配布。大学生、院生、専門学校生を対象としたオンライン合同就職説明会を開催し、多くの参加者を

得ている。加えて30歳未満の若者を対象とした定住促進奨学金返還支援事業を実施しています。この取り組みは、市内商工団体からも大変有効であるとの評価を得ている。

問 国の政策として進められている「デジタル教科書」への移行について、学習面、健康面、経済面など、直接子ども達への影響や問題が危惧されている。本市教育委員会としての対応を問う

問 現在、デジタル教科書を活用した授業の取り組みはあるか。

答 学習用デジタル教科書を令和3年度から導入しており、本年度は、英語を全小中学校、数学を中学校2校、算数を小学校13校で活用している。

問 長時間の画面注視による、健康・発達への影響についての対策はどう考えているか。

答 タブレットの使用については「ガイドライン」を作成し、心身への影響が生じないよう、日常観察や学校検診等を通して、学校医とも連携のうえ児童生徒の状況確認をしている。

その他の質問事項

● 「地産地消」と「儲かる農業」への取り組みについて

主な議会の動き



10月23日(木) 子育て支援・少子化問題調査特別委員会
11月6日(木) 議会運営委員会
全員協議会

13日(木) 第6回臨時会
14日(金) 15日(土)

安芸市議会姉妹都市交流会

18日(火) 観光戦略・地域産業調査特別委員会(事務調査)
20日(木) 21日(金)

子育て支援・少子化問題調査特別委員会管外行政視察

26日(水) 福祉文教常任委員会管内行政視察
28日(金) 議会運営委員会
全員協議会

経済建設常任委員会

12月4日(木) 第7回定例会(第1日)

予算決算特別委員会全体会

9日(火) 総務生活常任委員会・分科会

10日(水) 福祉文教常任委員会・分科会

11日(木) 経済建設常任委員会・分科会

16日(火) 議会運営委員会

18日(木) 第7回定例会(第2日)

19日(金) 第7回定例会(第3日)

22日(月) 予算決算特別委員会全体会
市議会議員研修会

議会運営委員会

24日(水) 第7回定例会(第4日)

1月6日(火) 議会広報委員会

20日(火) 21日(水)

23日(金) 観光戦略・地域産業調査特別委員会管外行政視察
総務生活常任委員会(所管事務調査)



10/21 福祉文教常任委員会が所管事務調査を実施



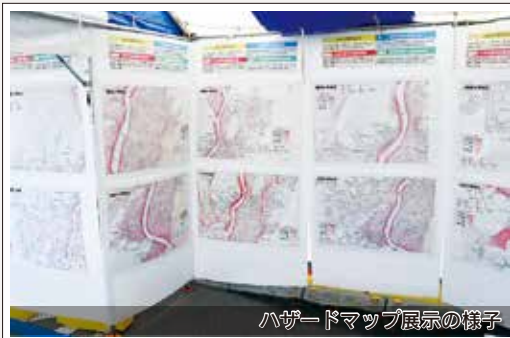
障害者福祉計画について調査を実施し、地域福祉課から説明を受けました。

10/22 総務生活常任委員会が所管事務調査を実施



マイナンバーカードをめぐる現状と課題、今後の対応について調査を実施し、市民生活部から説明を受けました。

11/3 第18回たつの市民まつりに参加



ハザードマップ展示の様子



3D立体映像装置「びっくりくん」に並ぶ様子



3D立体映像装置「びっくりくん」

小学校区ごとのハザードマップの展示のほか、(一社)兵庫県治山林道協会にご協力いただき、3D立体映像装置「びっくりくん」で土石流の再現映像の上映を行い、防災意識の向上を図りました。

11/14,15 高知県安芸市議会との姉妹都市交流会を実施



賀茂神社見学の様子



第32回たつの市皮革まつり見学の様子

安芸市とは、童謡を通じたまちづくりの縁により、合併前の平成元年から姉妹都市の交流を行い、2年に1度、交互に訪問をしています。本年は、安芸市議会の訪問を受け、市内の施設やイベントの見学等を行いました。

11/18 観光戦略・地域産業調査特別委員会が事務調査を実施



西播磨ツーリズム振興協議会の取組について調査を実施し、兵庫県西播磨県民局県民躍動室から説明を受けました。

11/26 福祉文教常任委員会が管内行政視察を実施



児童養護施設の現状と取組を学ぶため、アメニティホーム光都学園を訪問し視察しました。

管外行政視察

委員会では、所管する事項について先進地の優れた施策を直接視察・調査することを通して、議会活動の一層の充実とまちづくりに役立てています。

経済建設常任委員会

10月6日(月)～8日(水)

【視察先・視察内容】

静岡県掛川市

移住施策と子育て環境整備について

千葉県香取市

重要伝統的建造物群保存地区の景観形成・町づくりの取組について

(公社)ふるさと回帰・移住交流推進機構(東京都千代田区)

ふるさと回帰支援センターでの取組について



▲千葉県香取市での視察の様子



▲(公社)ふるさと回帰・移住交流推進機構での視察の様子

福祉文教常任委員会

10月7日(火)～9日(木)

【視察先・視察内容】

滋賀県長浜市

長浜曳山祭りの文化継承について

福井県鯖江市

部活動の地域移行について

福井県あわら市

学力向上の取り組みについて



▲滋賀県長浜市での視察の様子



▲福井県鯖江市での視察の様子

総務生活常任委員会

10月15日(水)～17日(金)

【視察先・視察内容】

富山県射水市

公共施設包括管理業務委託について

石川県穴水町

能登半島地震に対する対応及びその後の検証による課題と対策について

石川県加賀市

加賀市ライドシェアの運行について



▲富山県射水市での視察の様子



▲石川県穴水町での視察の様子

子育て支援・少子化問題
調査特別委員会

11月20日(木)、21日(金)

【視察先・視察内容】

福岡県みやま市

新婚世帯・子育て世帯家賃補助制度について

福岡県福岡市

アイランドシティのまちづくりについて



▲福岡県みやま市での視察の様子



▲福岡県福岡市での視察の様子



今号の表紙

壁の目線

撮影場所 龍野城

撮影者 松山 唯夢さん 兵庫県立龍野北高等学校 写真部 1年生

龍野城の狭間から見える龍野の街並みを撮影しました。丸い狭間の形を活かし、市のシンボルである醤油工場の煙突が画面に入るように構図を考えました。

この景観は約500年前に始まった醤油づくりとお城の建立という歴史が生み出したもので、おそらく当時の人々も見ていたことでしょう。撮影場所を探してみませんか。

撮影時間がお昼前だったので、逆光の影響が大きく設定が難しかったですが、新たな龍野の風景に出会うことができました。

※表紙は紙面の都合上、トリミングしています。

3月定例会のお知らせ(予定)

詳しくは議会事務局までお問合わせください。
TEL 0791(64)3177

定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23	24	25	26	27	28
				本会議第1日		
3/1	2	3	4	5	6	7
		本会議第2日 全体会				
8	9	10	11	12	13	14
	総務生活 常任委員会 ・分科会	福祉文教 常任委員会 ・分科会	経済建設 常任委員会 ・分科会			
15	16	17	18	19	20	21
			本会議第3日 (代表質問・ 一般質問)	本会議第4日 (一般質問)		
22	23	24	25	26	27	28
		全体会		本会議第5日		

(注) 全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

表紙写真について



100号(令和7年7月25日発行)から、103号(令和8年4月25日発行)までの定例会号表紙写真を龍野北高校写真部に依頼させていただきました。

高校生ならではの感性が光る写真を、お楽しみに！



あなたのご意見をお聞かせください!!

議会広報委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取組んでいます。

市民の皆さまにご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映したいと考えています。

ご意見は議会事務局までお寄せください。

議会事務局

TEL 0791(64)3177

FAX 0791(62)4949



たつの市イメージキャラクター「赤とんぼくん・あかねちゃん」

インターネット・スマートフォンで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

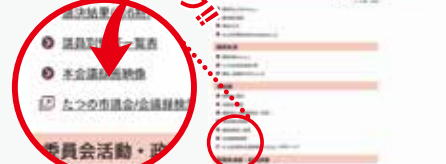
たつの市議会 検索

スマートフォンはこちらから →



議会だよりにQRコードで閲覧できます。

ここをクリック!!



議会広報委員会

委員長	山本 俊一郎
委員	和田 美奈
委員	宗實 雅典
委員	柴田 将之
委員	松本 良三

本年は「丙午(ひのえうま)」の年にあたり、エネルギーに満ち溢れ「勢いがある良い年」とされているようです。大きな飛躍のチャンスでもあると言われていたために、新しいことや諦めかけていたことに再挑戦するのでもいいかもしれませんね。末広がりの令和8年、市民の皆様お一人お一人にとって素晴らしい一年となることを祈念いたします。

「議会だよりの一も昨年同様、龍野北高校の写真部の皆様にご協力いただき、毎回、若い世代の感性あふれる目で見えた「たつの市の魅力」を再発見しているところです。今号の表紙写真も斬新な視点で城下町周辺の風景を切りとった構図で、古いけれど新しい、新しいけれど古い景観となっていて、とても素敵な作品です。ぜひ、みなさんもこの撮影場所を探してみてください。

令和8年が幕を開けました。改めて、令和7年は皆様にとってもどのような年だったでしょうか。異常な夏の暑さ、各地でのクマ被害、令和の米騒動、円安と物価高の加速、日本初の女性総理の誕生など様々なことが印象に残っていますが、本市においては、市制施行20年という節目の年であったため、様々な記念行事が開催され、多くの市民の皆様と共に祝いできたことが、とても思い出深い一年となりました。



デスクメモ